

北中学校区

第2回『小中一貫教育』 合同研修会

薦原小、美旗小、すずらん台小、
北中学校では、9年間の育ちや
学びを意識した「小中一貫教育」
に取り組んでいます！

8月21日(水)、北中学校区の4つの学校の教職員が一堂に集まり研修会を行いました。前半は、県スクールソーシャルワーカーの齋藤美穂先生に講話していただきました。後半は、8つのグループに分かれて、各校の取組を報告し合ったり、今後の活動について検討し合ったりしました。

学力向上



【重点取組について】 ・ペア・グループ学習から学び合いを充実させる取組。・「めあて」「ふりかえり」の工夫と充実・ノーマディアデー・読書活動の充実。

【今後の取組について】 ・アンケートを活用し、分析していく。・子どもの実態に応じた授業改善を行い、学び合い集団作り等、研修していく。

体力向上



【重点取組について】 ・「柔軟性」の向上を目指した取組の還元。・通信等で家庭への啓発の仕方。「ふりかえり」と「運動量」との兼ね合いが難しい。

【今後の取組について】 ・成長が見えるように2学期に再測定(新体力テスト)。・ストレッチ等継続しつつ、持久力にも重点をおいた授業づくり。

人権・同和教育の推進



【重点取組について】 ・人権研修会の還元。・校区夏季研修会の反省・今後各校の研修での取組の還元。・人権研修会アンケートより教職員の意識向上の変化を考察。

【今後の取組について】
・人権講演会について、各校で確認し、見直しを行う。

キャリア教育の充実



【重点取組について】
・各校の実践交流。・「出会いや体験活動を重視した活動」や「自分の考えをもって、それを相手に伝える」大切さを共通認識した取組。

【今後の取組について】 ・キャリアパスポートの「めあて」「ふりかえり」の交流を行う。

特別支援教育



【重点取組について】
・各校の自立活動の様子の交流(将来、社会で必要な力をつけることを目標とする。)
・通級指導教室の支援の紹介。

【今後の取組について】 ・さらに「自立活動」と「進路相談」について、各校で実践を重ねていく。

ICTの有効活用



【重点取組について】
・シンキングツールを用いた文章構成
・教師のICT活用について
(メリットを生かして)

【今後の取組について】
・今後もICTの有効活用を探っていく。

生徒指導の充実



【重点取組について】
・校区内で統一した挨拶運動期間での実施。・学校生活での規律確立のための取組の交流。

【今後の取組について】 ・挨拶運動や生活規律のための取組をロイロノート資料箱に保存していく。各校いつでも参考にできるようにしていく。

学校事務



【重点取組について】 ・校区で連携した予算執行
・地域資源の効果的な活用 ・派遣依頼の統一化に向けて
・備品や消耗品の有効活用について。

【今後の取組について】 ・中学校区内備品等借用の効率化
・人的・物的資源の有効活用について考える。
(ボランティア・ゲストティーチャー)

全体会では、県SSWの齋藤美穂先生から「学校における指導・支援のあり方〜ケース検討をするにあたって〜」と題して講話していただきました。内容としては、ある事例からアセスメントの方法、支援指導の方向性を定めること、集団でのカンファレンス(ケース会議)、アフローキの仕方、その検証という流れで周囲の先生と意見交流しながら研修しました。目の前の子どもたちの姿を思い浮かべながら、個々、そして校区全体での取組を考えられる機会となりました。